



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

チャレンジ週間が終わりました。チャレンジしたことが、この1週間限りで終わってしまうのではなく、もう少し長い期間続けてみるとか、更に新しいことに取り組んでみよう、もっと難しいことに挑戦してみようという、もう一段階高いチャレンジにつながるといいですね。



急な雷雨のため、楽しみにしていたなかよし遊びが、外でできなくなりました。室内に変更して行いましたが、ゲームやクイズ、楽器やタブレットを使うなどの工夫を凝らして、楽しく過ごすことができました。



6年生で、国語の研究授業がありました。たくさんの先生に囲まれて、とても緊張しているようでした。話合いの方法の一つである、パネルディスカッションについて学習しました。電子黒板に資料が出てきてびっくりしました。



今日も朝から雨降りです。運動場で遊ばせん。1・2年生は体育館で一緒にドッジボール、3～6年生は教室でタブレット練習などをして過ごしました。7月に入り、そろそろ梅雨明けが待ち遠しくなってきましたね。



毎日、学習をしていて、「分かった!」という場面がよくあると思います。問題が解けたり、ねらいにしていることができたりするのは、とても気持ちがいいですね。でも、「分からない!」というのもすてきだと思います。「分からない」から、「なぜかな?」「どうしたらいいのかな?」「もう一回やってみよう」という気持ちが生まれ、理解が深まったり、学習が楽しくなったりするのだと思います。「分からない」はとても大切な言葉です。一番良くないのは「分かったつもり」です。「分かったつもり」になると、そこで学習を止めてしまうのです。

